

令和6年度

入場
無料

高齢社会 フォーラム

テーマ▶▶ エイジレス社会の構築に向けて

我が国においては、急速に高齢化が進み、65歳以上の人口の割合は 29.1%に達しており、今後も一層の高齢化の進行が見込まれています。そのような中で、全ての年代の人々が希望に応じ、その意欲・能力を活かして活躍できるエイジレス社会の構築が求められるとともに、高齢者が安心・安全に暮らせるコミュニティづくりを進めていくことが重要となっています。

本フォーラムにおいては、有識者による講演・パネルディスカッションを行うとともに、エイジレス・ライフの実践事例や地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループ等の事例を紹介することを通じ、高齢期においても、誰もが地域社会において生きがいをもっていきいきとした生活ができるようにするために何が必要か、様々な観点から議論を深めていきます。

令和6年
11月13日 水

13:00 ▶ 16:30 (受付・開場は 12:30)

会場 松山市総合福祉センター 1階大会議室

基調講演

「自己を生かし、仲間を生かし、地域を生かす エイジレス・ライフ実践及び社会参加活動」

福祉社会の実現には、人々が新しい公共として行政と協働しつつ主体的に活動していくことが重要です。エイジレス・ライフ実践及び社会参加活動はそれに最もふさわしいものの一つです。今回はそれについて考えてみます。

基調講演者・コーディネーター

有馬 廣實 (ありま ひろみ) 拓殖大学名誉教授



拓殖大学政経学部教授を経て、2017年に名誉教授。生涯学習、社会教育、高齢者の生きがい等を探求。2014年から「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例」選考委員、2022年から同選考委員長。著書に『余暇学を学ぶ人のために』『地域活動の時代を拓く』『地域生涯学習活動とコミュニティ形成』等（いずれも共著）

プログラム

- 12:30 受付・開場
- 13:00 開会挨拶（内閣府特命担当大臣）
- 13:05 内閣府による施策説明
- 13:25 基調講演
- 13:50 休憩
- 14:00 パネルディスカッション
- 15:25 休憩
- 15:35 事例紹介
- 16:30 閉会挨拶（松山市福祉推進部長）

オンラインでも
同時配信！

[https://youtube.com/live/
NB9Q9WcEyzs?feature=share](https://youtube.com/live/NB9Q9WcEyzs?feature=share)



パネルディスカッション

パネリスト（五十音順）



宇野 須美恵 (うの すみえ) 令和 6 年度エイジレス章受章

小学校教諭を退職後、人権擁護委員、今治市民生委員・児童委員を10年以上務める。1999年から泰栄すずらん会代表として地域の環境美化活動実施。2012年小泉青空クラブ（単位老人クラブ）を設立し会長に就任。今治市観光ボランティアガイド会員として活動する他、生け花や見守り活動等小学校との交流にも取り組む。



河本 歩美 (こうもと あゆみ) NPO法人地域共生開発機構ともつく 理事長

高齢者を中心とした就労的活動の促進に取り組み、「sitte プロジェクト」を立ち上げる。企業や大学等の他セクターと連携することにこだわり、プロジェクトに取り組む。NPO法人ともつくでは、全ての人が地域社会で力を発揮し、役割を担いながら生涯現役で共生することで、個人の well-being を高められる環境づくりを目指している。



行木 陽子 (なめき ようこ) 中央大学商学部 特任教授

日本アイ・ビー・エム株式会社で技術理事としてテクノロジー分野を牽引後、2020年より現職。2022年足利銀行社外取締役。高齢化社会における情報格差の是正や IT 活用（高齢者もテクノロジーを活用しやすい社会の実現）等について研究。著書に「AI と共生する人間とテクノロジーのゆくえ」等。



村岡 則子 (むらおか のりこ) 聖カタリナ大学人間健康福祉学部社会福祉学科 教授

2016年4月に聖カタリナ大学人間健康福祉学部社会福祉学科准教授として入職後、2019年から現職。2022年からは聖カタリナ大学大学院看護学研究科看護学専攻教授として、社会福祉学や看護学の研究と教育に従事する。保有資格は社会福祉士、精神保健福祉士など。松山市社会福祉審議会副委員長を務め同市の地域福祉計画・地域福祉活動推進計画策定に参画。



門間 大輝 (もんま だいき) 一般社団法人えんがお 副代表

宮城県石巻市出身。東日本大震災の経験から国際医療福祉大学へ進学。卒業後、介護施設勤務を経て若者の力で社会課題解決を目指すNPOにて勤務。学生団体時代の仲間であった濱野と、えんがおの創設に加わる。高齢者と若者が掛け合わさり、地域で互いが助け合える仕組みが普通な社会を目指し活動している。

参加方法

会場整理の都合上、当日会場にて参加をご希望の方は、WEB にて下記 URL のフォームまたは QR コードからお申し込みください。

※事前に申し込みができない場合でも
当日参加は可能です。

<https://forms.gle/qr6GSba5V4LhpAiq8>



お問合せ先

高齢社会フォーラム事務局

050-5810-4080 (お問い合わせ受付時間：土日祝を除く、平日 10~17 時)

event_info@e-webinar.net

アクセス

愛媛県松山市若草町 8-2

